

(一般屋内用)

直管LEDランプ搭載 クリーンフーズシリーズ防湿型器具

保管用

品番 NNFJ (NNFJH) 42576K

※上記()内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

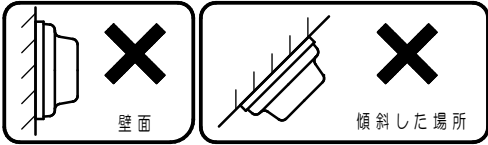
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
 - 天井取付専用ですので壁面取付・傾斜した天井への取り付けはしない。
落下・感電・火災の原因となります。
- 

壁面

傾斜した場所
- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
 - 必ずパナソニック製LEDランプを使用する。管径・口金が異なると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。
 - ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるけがの原因となります。
万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
 - ランプが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
 - 表示された電源電圧(定格電圧 $\pm 6\%$)・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用する后感電・火災の原因となります。
 - 電源線の接続後の絶縁・防水処理(融着テーピングなど)は確実にを行う。感電・火災の原因となります。
 - 単線とより線の直接接続(ねじり接続など)はしない。必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。

注意

- 周囲温度は、 $5\sim 35^{\circ}\text{C}$ で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、振動の強い場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- この器具は防湿型器具です。サウナなど高温になる場合には使えません。過熱による火災の原因となります。
- 捕虫器と併用する場合は、50cm以上離してください。カバー劣化の原因となります。
- 空調設備などによる急激な温度低下、また直接器具に冷風が当たらない環境で使用してください。
器具内に結露が発生する原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

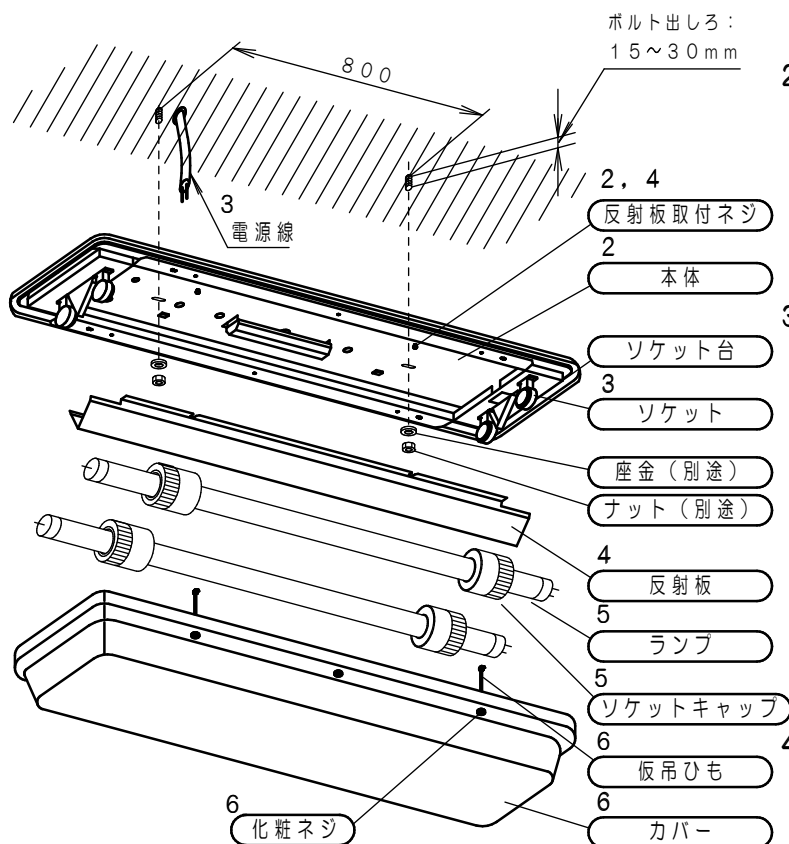
施工上のご注意

- ・スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。(接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。)
- ・間接照射殺菌灯と併用する場合は、間接照射殺菌灯の承認図または取扱説明書に記載の距離を離してください。
樹脂製カバー劣化の原因となります。

各部のなまえと取付方法

警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。



1 取付前の確認

- 器具質量(7.2kg)に十分耐えるよう、ボルト取付部(ネジ掛かり代)の強度を確保する。取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。木ネジは、丸木ネジ呼び4.1を使用する。不備があると器具落下の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

2 本体の取付

- 反射板取付ネジをゆるめ、反射板を外す。(ネジは仮止めしておく)
- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 本体を取付ボルトで確実に取り付ける。不備があると器具落下の原因となります。

3 電源線の接続

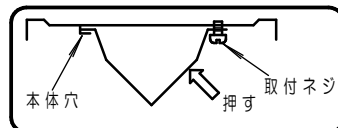
- 電源線、アース線と器具口出し線を接続する。
- 接続部の絶縁、防水処理(融着テーピング等)を確実に行う。
- D種(第3種)接地工事が必要。
- 口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- 口出し線の種類：ポリエチレン絶縁電線
- 電線の線径：0.75mm²

警告

接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

4 反射板の取付

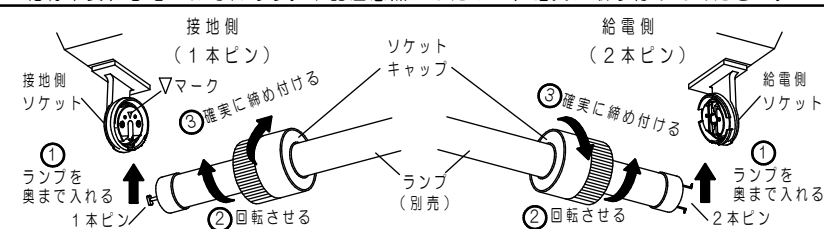
- 本体のはめ込み穴に反射板の切込みを、確実にはめ込む。
- 反射板の切欠き部を反射板取付ネジにはめ込みネジ止めする。取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。



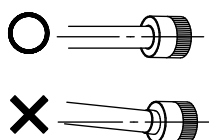
5 ランプを確実に取り付ける

- ランプにソケットキャップをはめ込む。
- ▽マーク付ソケットにランプピン1本ピン側を取り付ける。(ランプに方向性があります。向きを確認して取り付けてください。)
- ランプをソケットの奥まで挿入して、確実に取り付ける。
- 発光部が照射方向となるように90°回転させて取り付ける。取付が不完全な場合、ランプ落下、照度低下の原因となります。
- ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

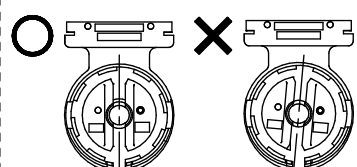
絶縁不良、感電のおそれあり。下記注意点にしたがい、確実に取り付けてください。



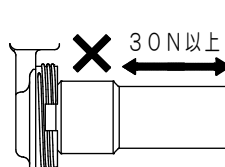
ソケットキャップ取付時の注意点
：ランプをまっすぐに挿入する。



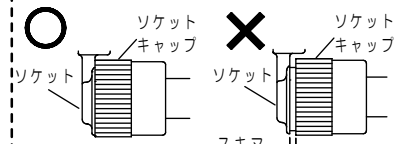
①の注意点：給電側ソケットの回転部分が
下図の位置にあることを確認する。



②の注意点：ランプ長手方向に30N以上の
力を加えない。



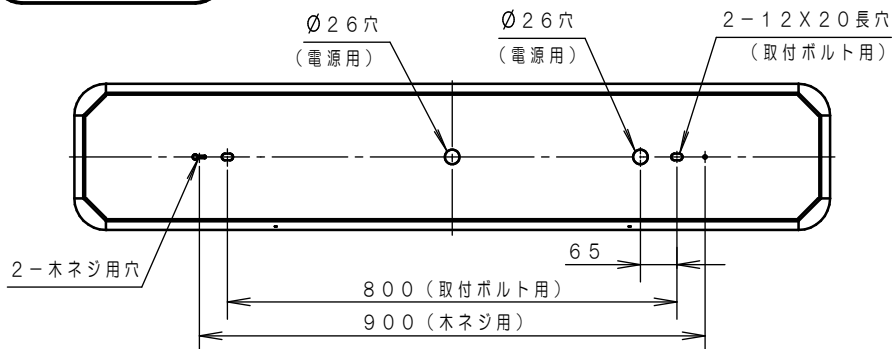
③の注意点：ソケットキャップとソケットに
スキマが出ないように締め付ける。
(中途半端締め付、斜め締め付けをしない。)



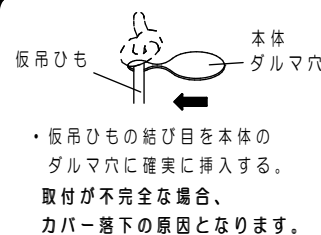
6 カバーの取付

- 仮吊ひもを取り付ける。
- カバーを押し上げて本体に密着させる。
- カバーを化粧ネジ(6個)で止める。取付が不完全な場合、カバー落下の原因となります。

器具背面図



仮吊ひも取付方法



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるけがの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損（ひび・割れなど）した状態で使用しない。
破損した状態でも点灯しますが、使用し続けると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- ランプの取り付け・取り外しや清掃の際は必ず電源を切り、水分を取り除く。
通電状態で濡れたソケットに触れたり、ソケット内部の導電板に触れたりすると感電の原因となります。

注意

- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※1）経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検交換してください。 ※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
（チェックシート番号：CLX2021JA）点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機などの誘導無線を使用する場合、雑音が入ることがあります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・直射日光の当たる状態では点灯しないでください。過熱により故障の原因となります。
- ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・調光機器などとの組合せはできません。

保証について

- 保証について・・・・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。
ランプなどの消耗品は除きます。詳細は当社カタログを参照してください。
- 保証書について・・・・・・保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品・・・・・・当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。
の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- 器具の清掃について・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について・・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
 - 必ずパナソニック製LEDランプを使用してください。
管径・口金が異なると防水性能が損なわれ落下・感電・火災の原因となります。
 - ランプには方向性がありますので、向きを確認して取り付けてください。
 - ランプはソケットの奥まで確実に挿入して取り付けてください。
※詳細は、「各部のなまえと取付方法」を参照してください。
 - ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。



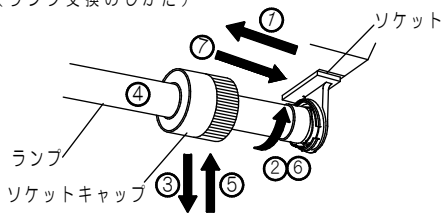
警告

- 感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
- ランプ破損のおそれあり
ランプはガラス製です。取扱に注意してください。
- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと。

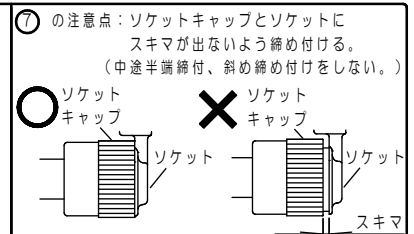
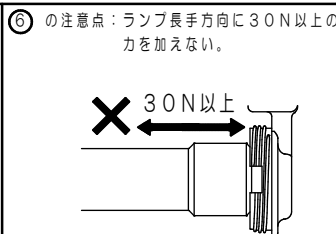
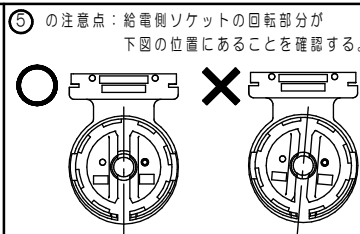
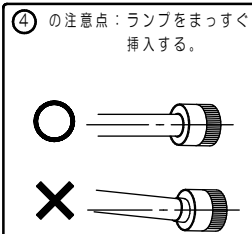
交換部品

直管LEDランプ
LDL40S

(ランプ交換のしかた)



- ソケットキャップをソケットから取り外す。
- ランプを90°回転させる。
- ランプを下方方向に取り外す。
- 新しいランプにソケットキャップをはめこむ。
- ランプをソケットに取り付ける。
- ランプを90°回転させる。
- ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。



■ 定格

		LT9		
ランプ	定格電圧	AC100V	AC200V	AC242V
LDL40S/29	入力電流	0.64A	0.32A	0.27A
	消費電力	64W	62W	62W
LDL40S/25	入力電流	0.55A	0.27A	0.23A
	消費電力	55W	54W	54W
LDL40S/22	入力電流	0.50A	0.25A	0.21A
	消費電力	50W	49W	49W
LDL40S/19	入力電流	0.45A	0.22A	0.19A
	消費電力	44W	44W	44W
LDL40S/14	入力電流	0.37A	0.18A	0.15A
	消費電力	37W	36W	36W
LDL40S/13	入力電流	0.31A	0.16A	0.14A
	消費電力	31W	31W	31W

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460 (FAX) (Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays))